

謹賀



新しい時代のまちづくりに向けて

神崎町議会議長 石橋 伸 一

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望あふれる健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、本町の議会活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、昨年8月議会において、議長という大役を仰せつかりました。その責任の重さを認識しつつ、神崎町発展のため全力を傾注していく所存でございます。

さて昨年は、元号が「平成」から「令和」に移行し新天皇が即位され、本町では、前町長の急逝に伴い6月に新町長が誕生し、我々議員も8月に改選され、新しい時代の幕開けとなりました。また、ラグビーワールドカップでは、日本が悲願のベスト8進出と大活躍し、また、吉野 彰氏がノーベル化学賞を受賞し、日本中が感動と喜びに大いに沸いた年でもありました。

一方、全国各地では、相次ぐ台風の襲来や集中豪雨等により甚大な自然災害が発生しており、本町でも9月の台風及び10月の記録的な大雨等によって、今まで経験したことのないような甚大な被害が発生し、改めて常日頃から災害に対する備え、防災の大切さを痛感させられた年でもありました。

また、全国的な人口減少や少子高齢化の波は本町にも到来しており、今まさにまちづくりのあり方そのものが大きく問われております。

議会としても、町長との緊密な連携のもと「ワンチーム」となり、この難局を乗り越えたいと決意を新たにしている所です。で、町民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。結びに、2020年は子年^{ねとし}ですので、干支^{えと}でいう新しいサイクルの始まりです。この新しい年が、町民の皆様にとってより良い年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

